

# 啓伸塾便り

11月霜月  
November

〒五〇一・六〇五一  
岐阜県羽島郡笠松町上本町三十六  
啓伸塾  
発行者 福井 伸次

毎年、入試の後、塾生に体験記を書いてもらっています。今回は、「後悔したこと・やっておけば良かったこと」についての作文を載せました。

## 高校受験 合格体験記 やらなくて後悔したこと

私が、やっておけば良かったと後悔したことを、お伝えします。  
毎日の勉強を大切にすること

毎日の勉強とは、宿題です。「そんなんの当たり前！」と思うことが、その「当たり前」を私にほしませんでした。

また、その日のうちに復習することも大切です。寝る前に教科書やノートをパラパラ見て「今日の授業ではこんなことをやった」と振り返るだけでも効果はあります。そのためにも、授業中は絶対居眠りしないことです。学校や塾の授業を大切にしてください。

毎日コツコツと勉強していれば、定期テストや単元テストに向けた特別な勉強をする必要はありません。

受験勉強としては、塾の入試対策講座で行う問題を丁寧に解き、どうしてもわからない問題は、友達や先生に聞いて、納得することです。

もう一つ合格の秘訣がありました。それは「互いに高め合える仲間」の存在「です」。

教室で一緒に勉強する仲間がいなければ、私は全く勉強しなかったかも知れません。

みなさんは、毎日の勉強と仲間を大切にしてください。

これらのやった方が良かったことを、しっかりとやっていれば、自信を持って合格発表表を見に行けたと思います。そして、もう一つ高い目標を持ってたと思います。

## テストの活用法！

テストは結果そのものが大切ではありません。自分の理解度をはかる一番のツールとして、終わってから、どう活用するかがカギです。

間違った箇所を見直して、なぜ間違えたのかを知り、繰り返し練習し、二度と同じ間違いをしないようにすることが大切です。

また、見直す際、特に暗記が中心になってくる理科・社会は、教科書でその問題の箇所を見直すと、その箇所の授業が記憶によりみえり、覚え直すことが容易になってきます。

算数(数学)などの計算問題では、間違えた問題を、見直しもせずにもう一度やり直しても、また同じ間違いをしてしまいます。これでは時間の無駄です。出来る子は、必ずこの見直しをして間違えた原因を突き止めています。また、間違った問題だけをノートに書き写し、自分の苦手な箇所だけを集めたオリジナルの難問集を作り、もう一度やっている子もいます。

小学生のうちは保護者の方が主導で行う必要があると思います。

中学生のみなさんの中には、よく、学校の宿題になっているワークを2回周りヤッタ、3回周りヤッタという子がいますが、このような子は、ただ書くことに専念していて、いざ、問題としてやってみてもできない子が多いです。

本来ヤッタというのは、理解できた！自力で問題が解けた！ということです。出来た問題を繰り返しても無駄です。ワークは先生のためにやるものではありません。自分の点数を上げるためです。

2回周り、3回周りは、自力で問題が解けるようになるための練習です。1回目のできなかつた問題は答えをみて覚え直し、答えを見ずに自力でできるようになるまで、繰り返す。結果的に2回、3回と繰り返すことになる。これが、正しい勉強法です。

**中学1、2年生のみなさんは、今月、定期テストがあります。学校のワークを今からやりましょう！**

問題練習をやらすして点が取れるはずがありません。前期の内申点が出ました。その数字にこれまでの結果が表れています。後期の頑張りが、学年の内申点を決定づけます。

### 今月の予定

- 1日(日) 第3回岐阜新聞学力テスト(中3生)塾の教室にて
  - 3日(火) 文化の日 授業を行います。**
  - 10/31・11/1(土・日) 境川中学校定期テスト対策
  - 7日・14日・28日(土) 中3生入試対策講座
  - 7日・8日(土・日) 羽島中学校定期テスト対策
  - 14日・15日(土・日) 岐大附属中学校定期テスト対策
  - 21日・22日(土・日) 笠松中学校定期テスト対策
  - 23日(月) 勤労感謝の日 授業を行います。**
- 定期テスト対策については、別途ご連絡します。

## 後悔したこと

僕は一年や二年の時、授業を全く聞いていなくて、三年の終わりがからまじめに取り組みたいと思っていました。それで、学校ではぶざげたり、遊んだりすることが多かったです。

だから、本格的に受験勉強始めたのは、ほかの人より少し分遅かったです。

秋ころから、みんなが入試のことや高校のことを話だし、また、受験勉強を始め、その話についていけなかつたです。

冬ころから、みんなと同じように勉強を始めようとしたが、今まで勉強をしてこなかつたので、集中が続かず、他ことをすることも多かつたです。

一年生の時から、せめて二年生からでも少しずつ勉強していれば、みんなと同じように、勉強に取り組み姿勢、集中力も身に付いたのではないかと後悔しています。

僕の勉強法としては、たくさんやることや、長時間タラタラやることではなく、どれだけ頭に入れたかが重要だと思っています。

それで、ゆっくりでもいいので、基本的なことを身に付けてから、入試問題のような難しい問題に取り組みました。

出来なかつた問題は、「納得できるまで解説を読もう」と塾の先生に言われたのでそのようにしました。それでもわからなかつた問題は先生や友達に聞きました。

わからない問題があったら、「まあ、いやー」となることが多かつた自分ですが、「それでは、いつになっても点数が上がらない」と先生に言われ、「まったく、そのとおりー！」だと気がきました。

勉強法の前からいろいろ言われていましたが、その時、「これが、正しい勉強法か」とわかりました。

毎年、誰かから聞いていましたが、「一年の時からやっておけば良かった」という意味がこの時わかりました。

あたりまえなことを最低限でもいいのでコツコツと積み重ねていくことを頑張ってください。そうすれば自分が行きたい高校に合格します。